

研究紀要第19号

ひとりひとりを生かす保育

期にふさわしい経験や活動

——「総合的な指導」の視点から——

1982

島根大学教育学部附属幼稚園

は じ め に

緑のおとす影や、葉っぱの裏がえりが美しい季節となりました。この頃になると、松江の子どもたちに人気がある、ザリガニが姿をみせるようになります。

松江の周辺も、だんだんと自然の生きものから遠ざかっていくようですが、まだ豊かな自然が残されていることはよるこばしいことです。

緑に囲まれながら三人の子どもたちが、ザリガニと夢中になって遊んでいるのに気づきました。スベリ台から、数匹のザリガニを滑らせて、競争させようとしているのです。ところが、なかなか思うように滑らない。一人の子どもが、「砂といっしょに滑らせたらいいだろう。」と、ズックに砂を入れ、それを流すのと同時にザリガニを滑らせ、そのことに成功しました。まだ遊びは次の方向に発展しておもしろくなっていくのです。

砂山を作って上と下にザリガニを置き、すもうをとらせることになりました。上から下におちるザリガニが有利であることをみつけ、大きいザリガニは砂山の下、小さいのは上、とそれぞれにハンデーをつけて遊んでいるのに驚かされました。

私はこの子どもたちの遊びを興味深くながめ、考えさせられました。

ザリガニとのかかわりあい、自分たちの力でいろいろ工夫し、自分たちのものとしての遊びを創り出していること、また、熱中した遊びの中には、おとなが想像できない子どもらしいたくさんの可能性をひめているということです。

これが子どもの自然の姿であり、子ども自身が創り出していく重要な働きかけであると思います。

このような子どもの活動を教育の場に載せたとき、私たちはどのように考えたらよいでしょうか。子ども自らが創り出していく自由な表現力と、これをどのように受けとめ、伸ばしていくかという教師の願いが相まって、はじめて成果があがるものと考えます。

目標とするところは遼遠であります。その発想はごく自然の流れの中にあり、「ひとりひとりを生かす保育」とは、そのようなことを願っているのです。

翌日、子どもたちの遊び場を通ってみると、ザリガニはみな腹をみせて死んでいました。教師の仕事は、いろいろむずかしい問題を含んでいることを暗示しているようでした。

島根大学教育学部附属幼稚園長

米 原 智

目 次

はじめに 米原 智 1

総 論

期にふさわしい経験や活動 — 「総合的な指導」の視点から —	玄田 初榮	1
Ⅰ 研究主題について		1
1. 主題追究の経過		1
2. 副主題「期にふさわしい経験や活動」の設定		2
3. 副主題「期にふさわしい経験や活動」の研究の状況		2
(1) 研究の取り組み — その範囲と方向 —		
(2) 研究の具体的取り組み		
Ⅱ 総合的な指導とは		4
1. 事例1 寄っといであそび(課題活動) — 4歳児・2月 —		4
(1) 寄っといであそびのあらまし		
(2) 寄っといであそびの考察		
2. 総合的な指導と「子どもの出方に即する指導性」		6
Ⅲ 総合的な活動の諸相		7
1. 事例2 アメの紙の色あつめ(課題活動) — 4歳児・2月 —		7
2. 事例3 まるくすわろう(日常的活動) — 3歳児 —		8
(1) 活動のあらまし		
(2) まるくすわろうの活動の考察		
3. 事例4 さつまいもほり(課題活動) — 5歳児・10月 —		11
(1) 活動のあらまし		
(2) さつまいもほりの活動の考察		
4. 事例5 大輔の自分でみつけたあそび(自分でみつけた遊び) — 3歳児・入園期 —		11
Ⅳ 個性的表出と総合的な指導		13
1. 五つの事例のまとめ(構造)		13
(1) 総合的な活動の型		
(2) 基本となる型		
2. 総合的な指導の要件 — 個性的な自己表出を支えるもの —		15
(1) 個性的表出を支えるもの		
(2) 要件の関連構造		
3. 総合的な指導の組織化とその展開		16
(1) 計画段階における総合的な指導		
(2) 保育実践場面における総合的な指導		
Ⅴ 今後の研究の方向		18

各 論

「大輔(3歳児)の活動の姿」の考察 — 総合的な指導の視点から —	玄田 初榮	19
「年賀状ごっこをする」の実践	荒木也付子	71
「おひなさまづくり」の実践	奥村 文子	94
「お店ごっこ」の中で子どもたちの姿	星野 和美	113
いえをつくって遊ぶ子どもたちの姿 — 昌生と鉄平の活動をめぐって —	横山 康二	139

— 研究同人 —

指導助言者

真山石鯨周

庭本野岡藤

弘俊 弘

司磨真峻巳

前園副研教教講前
園園修部官官官師師
長長長官官官師師

秋米名玄奧橫星荒野舛

山原原田村山野木津谷

武初文康和也道登

優智雄榮子二美子代子
寸志